

株主の皆様へ

第83期 中間報告書

(平成29年3月21日～平成29年9月20日)



CONTENTS

■ 株主の皆様へ	2
■ 事業の概況	3
■ 業績推移（連結）・セグメントの業績	4
■ 財務諸表（連結）	6
■ トピックス	8
■ 会社概況	9



●表紙の写真———プレミアムニッポンテイスト 日月
日本の伝統文様「日月（じつげつ）」を施したガラスウェアシリーズです。
金の円は太陽、銀の円は月を表します。太陽と月が繰り返し描かれる
紋様に、「特別な日だけではなく毎日の暮らしの中でこそ上質なものを
使っていただきたい」という想いを込めました。

●左記の写真———津軽びいどろ ふくろう
ふくろうは、昔から「福来朗」や「不苦勞」などと言われ、縁起が良い
とされています。また、よく首が回ることからお金に困らないこと
や、夜目が利くため見通しが良いことの象徴として古くから親しまれ
ている存在です。



代表取締役社長

石塚 久継

代表取締役会長

石塚 芳三

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第83期中間報告書をお届けするにあたり、株主の皆様の平素のご支援に対し、心より御礼申し上げます。

当社グループの第83期第2四半期（平成29年3月21日から平成29年9月20日まで）が終了いたしましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆様には、今後とも相変わらぬご指導とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

平成29年11月

■社是・経営理念

■社是

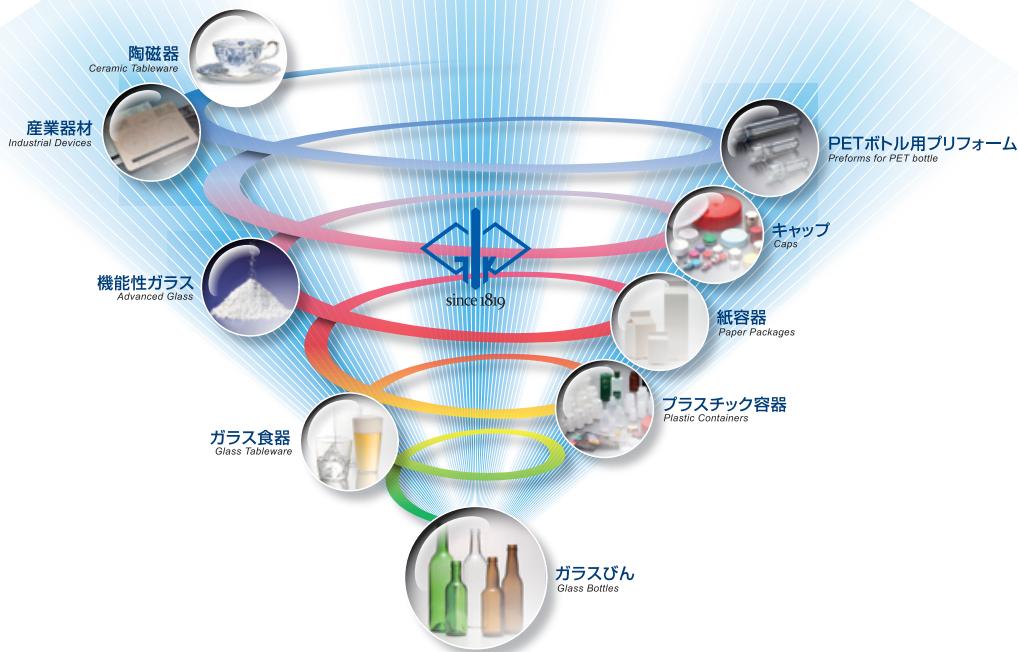
「誠実・努力・創造」

■経営理念

- (1) “信用第一”に心がけ、社内外の信頼を得る。
- (2) “企業は人なり”の理念で、人材の育成に努める。
- (3) “最高の品質”を求め、絶えず新技術を開発する。
- (4) “革新と創造”に満ちた永続的發展を続け、社会に貢献する。

ガラスを究め、ガラスを超える。

「ガラスを究め、ガラスを超える。」を経営ビジョンとして、
更なる新製品、新技術の開発に挑戦し、お客様にご満足を提供してまいります。



■事業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、好調な企業業績に支えられ、雇用環境や個人所得の改善が進み個人消費も拡大の傾向が見られるなど、緩やかな回復基調で推移しました。一方、先行きにつきましては、欧米の金融政策の動向や不安定な国際情勢並びに国政選挙の動向など、依然として不透明な状況が見込まれます。

このような状況のなか、当社グループは、当期を2年目とする中期経営計画（第82期～第84期）『Next Stage ISHIZUKA 84』において、「グループ総合力の結集」をコンセプトとし、営業利益の安定的確保・有利子負債の削減・グループを横断した機能強化に向け取り組んでおります。

売上高につきましては、抗菌剤は海外での販売が好調で

あったことにより伸張しましたが、他の主要セグメントは伸び悩み、売上高は37,056百万円（前年同四半期比0.6%減）となりました。利益につきましては、売上高は減少しましたが、ハウスウェア海外製造子会社の操業度向上や為替予約レートの影響もあり営業利益は1,771百万円（前年同四半期比2.7%増）、経常利益は前期に計上した外貨建債権債務に係る為替差損が大きく減少し1,560百万円（前年同四半期比94.0%増）となりました。また、亞德利玻璃（珠海）有限公司に対する貸付金の放棄に係る申請が中国外貨管理局に受理されたため、課税所得計算上は貸倒損失として損金処理されることから税金費用が大きく減少し、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,488百万円（前年同四半期比366.4%増）となりました。

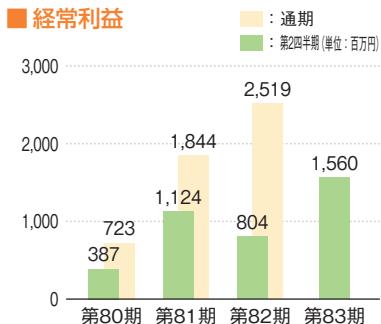
業績推移（連結）・セグメントの業績

■業績推移（連結）

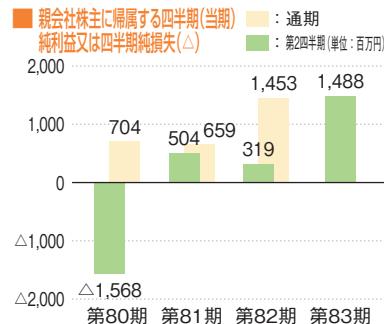
売上高



経常利益



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益又は四半期純損失(△)



■セグメントの業績

ガラスびん関連

ガラスびんは、清酒びん、食料調味料びん及びビールびんが出荷を伸ばしましたが、前期に旺盛であった飲料水びんの出荷が一巡したことなどにより、売上高は9,108百万円（前年同四半期比0.9%減）となりました。



清酒びん



ガラスウェア

ハウスウェア関連

ガラス食器は、テーブルウェア製品の販売は前期並みで推移しましたが、貯蔵びんの出荷が減少しました。陶磁器は、海外のホテル・レストラン向けの受注が増加しましたが、国内の法人及びホテル・レストラン向けの受注が減少し、セグメント全体の売上高は7,351百万円（前年同四半期比2.8%減）となりました。

紙容器関連

紙容器は、小型カートン用充填機の販売がありました。一部ユーザーにおける新形状容器への移行などにより出荷数量は伸び悩み、売上高は4,023百万円（前年同四半期比1.5%減）となりました。



各種紙容器



プリフォーム

プラスチック容器関連

プラスチック容器は、主要ユーザーを中心に出荷数量は堅調に推移しましたが、一部の顧客に対する出荷が伸び悩んだことや品種構成の変化などにより、売上高は13,707百万円（前年同四半期比0.3%減）となりました。

産業器材関連

産業器材は、IH用トッププレートは好調な市場を背景に受注が増加しましたが、ガスコンロ用トッププレートは競合先の低価格戦略による影響を受け受注が減少し、売上高は910百万円（前年同四半期比1.8%減）となりました。



ガラストッププレート



抗菌剤

その他

抗菌剤は、アジアや欧州をはじめとする海外での販売が順調に拡大しました。金属キャップも酒類・医薬品向けの出荷が順調に推移し、売上高は1,954百万円（前年同四半期比11.0%増）となりました。

財務諸表（連結）

■四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

科目	当第2四半期 平成29年9月20日	前期末 平成29年3月20日	科目	当第2四半期 平成29年9月20日	前期末 平成29年3月20日
資産の部			負債の部		
流動資産	38,834	36,851	流動負債	28,503	29,324
現金及び預金	5,819	5,941	支払手形及び買掛金	6,711	6,708
受取手形及び売掛金	14,768	12,037	短期借入金	13,810	13,975
商品及び製品	10,900	12,034	1年内償還予定の社債	733	1,242
仕掛品	898	846	未払法人税等	368	341
原材料及び貯蔵品	4,400	4,513	賞与引当金	762	727
その他	2,054	1,490	関係会社整理損失引当金	-	25
貸倒引当金	△ 8	△ 12	その他	6,115	6,304
固定資産	46,078	45,654	固定負債	31,540	29,620
有形固定資産	37,502	36,591	社債	3,979	2,860
建物及び構築物（純額）	7,681	7,677	長期借入金	12,498	12,853
機械装置及び運搬具（純額）	8,062	7,637	役員退職慰労引当金	65	66
土地	15,784	15,784	汚染負荷量引当金	382	397
その他（純額）	5,973	5,491	厚生年金基金解散損失引当金	8	8
無形固定資産	221	262	退職給付に係る負債	5,920	5,962
投資その他の資産	8,354	8,800	その他	8,685	7,471
投資有価証券	7,454	7,525	負債合計	60,043	58,944
その他	927	1,301	純資産の部		
貸倒引当金	△ 26	△ 26	株主資本	14,603	13,262
繰延資産	103	73	資本金	5,911	5,911
資産合計	85,015	82,578	資本剰余金	4,149	4,149
			利益剰余金	4,839	3,490
			自己株式	△ 296	△ 288
			その他の包括利益累計額	7,602	7,646
			その他有価証券評価差額金	2,685	2,731
			繰延ヘッジ損益	16	61
			土地再評価差額金	5,338	5,338
			為替換算調整勘定	160	179
			退職給付に係る調整累計額	△ 598	△ 665
			非支配株主持分	2,765	2,725
			純資産合計	24,972	23,634
			負債純資産合計	85,015	82,578

（記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。）

財務諸表（連結）

■四半期連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当第2四半期 平成29年3月21日から 平成29年9月20日まで	前第2四半期 平成28年3月21日から 平成28年9月20日まで
売 上 高	37,056	37,272
売 上 原 価	29,335	29,562
売 上 総 利 益	7,720	7,710
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	5,949	5,986
営 業 利 益	1,771	1,724
営 業 外 収 益	250	237
営 業 外 費 用	461	1,157
経 常 利 益	1,560	804
特 別 利 益	53	—
特 別 損 失	—	41
税金等調整前四半期純利益	1,613	762
法人税、住民税及び事業税	349	312
法 人 税 等 調 整 額	△ 321	40
四 半 期 純 利 益	1,585	409
非支配株主に帰属する四半期純利益	97	90
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,488	319

（記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。）

■四半期連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当第2四半期 平成29年3月21日から 平成29年9月20日まで	前第2四半期 平成28年3月21日から 平成28年9月20日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,872	4,182
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,874	△ 1,883
財務活動によるキャッシュ・フロー	899	△ 439
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 23	△ 236
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△ 126	1,623
現金及び現金同等物の期首残高	5,937	3,923
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,810	5,546

（記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。）

■新製品情報

四季めぐり



花々が織りなす四季の移ろいを 硝子器にうつしました。

弊社の人気シリーズ、「プレミアムニッポンテイスト」に四季めぐりが加わりました。みぞれ仕上げのきらめく硝子表面に、四季の花々をうつした一品です。桜は物事の始まり、桔梗は清楚など、それぞれの花に意味が込められています。単品、ペア、4個セットをご用意いたしましたので、ご自宅用やプレゼント用など様々なシーンでお使いいただけます。

*インターネット通販「ガラス shop ISHIZUKA」
からご購入できます。

<http://www.rakuten.ne.jp/gold/shopishizuka/>



2018年 いわさきちひろイヤーズプレート「けしの花のなかのあかちゃん」



生涯、子どもをテーマに描いた画家、いわさきちひろ。両手いっぱい未来をかかえた子どもの愛らしさと生命感を描き出す彼女の作品は、今なお多くの人々に愛されています。

いわさきちひろの作品を展開したイヤーズプレートは、1997年の第1作目に始まり、2018年で22作目を迎えるナルミのロングランシリーズです。

2018年はいわさきちひろが生誕100年を迎えることを記念し、彼女の作品を展開した新商品も発売予定です。(3月発売予定)

*当製品は鳴海製陶株式会社の製品です。インターネット通販「e-NARUMI」からご購入できます。

<http://www.e-narumi.com/>



会社概況 (平成29年9月20日現在)

■会社の概要

商号	石塚硝子株式会社
本社所在地	〒482-8510 愛知県岩倉市川井町1880番地 TEL：0587-37-2111（代表）
設立	昭和16年4月16日
株式市場	東証、名証1部
従業員数	785名
資本金	59億11百万円
事業内容	ガラスびん・ガラス食器・紙容器・プラスチック容器・セラミックス製品の製造販売

■役員

代表取締役会長	石塚芳三
代表取締役社長	石塚久継
取締役相談役	山中昭廣
取締役兼執行役員	大橋茂夫 (技術本部長兼アドバンストガラスカンパニー社長)
取締役兼執行役員	畔柳博史 (管理本部長兼経営企画部長兼内部統制担当)
取締役	後藤武夫
常勤監査役	加藤明
監査役	加藤茂
監査役	小栗悟
執行役員	杉浦修 (ハウスウェアカンパニー社長)
執行役員	町野晃 (アテリア株式会社社長)
執行役員	北山聡 (管理本部財務部長)
執行役員	森隆弘 (日本バリソン株式会社社長)
執行役員	田村亮一 (ペーパーパッケージカンパニー社長)
執行役員	下宮尚己 (プラスチックカンパニー社長)
執行役員	松田美樹 (ペーパーパッケージカンパニー生産本部長)
執行役員	稲本弘希 (ガラスびんカンパニー社長)

- (注) 1. 取締役後藤武夫氏は、社外取締役であります。
2. 監査役加藤茂、小栗悟の両氏は社外監査役であります。

■事業所

本社・岩倉工場	〒482-8510 愛知県岩倉市川井町1880番地
東京支店	〒103-0004 東京都中央区東日本橋二丁目1番5号 石塚ビル内
大阪支店	<ガラスびんカンパニー／ペーパーパッケージカンパニー> 〒532-0003 大阪市淀川区宮原三丁目3番34号 新大阪DOIビル <ハウスウェアカンパニー> 〒551-0031 大阪市大正区泉尾五丁目13番11号
名古屋支店	〒482-8510 愛知県岩倉市川井町1880番地
九州支店	〒812-0853 福岡市博多区東平尾一丁目17番12号
東京工場	〒306-0432 茨城県猿島郡境町大字下小橋880番地
姫路工場	〒672-8079 兵庫県姫路市飾磨区今在家1351番地の1
福崎工場	〒679-2215 兵庫県神崎郡福崎町西治498番地
町屋テクニカルセンター	〒116-0002 東京都荒川区荒川七丁目4番3号

■石塚硝子グループ

[製造会社] 日本バリソン株式会社 PETボトル用 プリフォームの製造・販売	三重ナルミ株式会社 陶磁器の製造
ウイストン株式会社 プラスチック製容器及び 中栓類等の製造・販売	PT. NARUMI INDONESIA 陶磁器の製造
久金属工業株式会社 各種金属キャップの製造・販売	[販売会社他] アテリア株式会社 ガラス食器販売
北洋硝子株式会社 ガラス食器製造	NARUMI SINGAPORE PTE LTD 陶磁器の販売
石塚マシントクノ株式会社 ガラス成形機及び省人化機械の 設計・製作	鳴海（上海）商貿有限公司 陶磁器の販売
鳴海製陶株式会社 陶磁器・産業器材の製造・販売	石塚物流サービス株式会社 ガラス製品、プラスチック製品の 検査・包装作業
	石硝運輸株式会社 貨物運送取扱い

■株式の状況

発行可能株式総数	140,000,000株
発行済株式の総数	36,295,543株
単元株式数	1,000株
株主数	3,152名

大株主

株主名	持株数	持株比率
	千株	%
明治安田生命保険相互会社	2,195	6.27
株式会社みずほ銀行	1,737	4.96
第一生命保険株式会社	1,500	4.28
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,318	3.76
旭硝子株式会社	1,210	3.46
愛知時計電機株式会社	962	2.75
石塚芳三	936	2.67
株式会社三井住友銀行	870	2.48
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	751	2.14
御幸毛織株式会社	700	2.00

(注) 当社は、自己株式1,319千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

■株主メモ

事業年度	毎年3月21日～翌年3月20日
剰余金の配当基準日	3月20日
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告 (http://www.ishizuka.co.jp) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵送物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券 本店及び全国各支店 プラネットアース(みずほ銀行内の店舗)でもお取り扱いいたします。 みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行及びみずほ銀行の本店及び全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。



石塚硝子株式会社

ISHIZUKA GLASS Co.,Ltd.



森の町内会

間伐に寄与する紙

www.mori-cho.org

この印刷物に使用している用紙は、
森を元気にするための間伐と間伐
材の有効活用に役立ちます。



ホームページのご案内

URL <http://www.ishizuka.co.jp>